

学校名	宮城県仙台第三高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「心身の健康」「真・善・美(広く調和のとれた教養)の追求」「愛と知の稔り(感謝と自己尊重の精神および知的態度)」を建学の精神に、明朗であること、探究的態度を身に付けること、自主自律の精神を培うこと、創造意欲をもつことを教育目標としています。

その実現のために、本校生としての自覚と誇りを有し、心身ともに逞しく粘り強く、自己管理のもと規律ある生活を送り、自学自習の習慣を確立することによって、主体性・多様性、広範な知識、科学的・論理的な思考力・判断力、豊かな表現力を身に付けた生徒の育成を目指します。

普通科では特に、海外を含む多様な文化的背景をもつさまざまな人々と、積極的にコミュニケーションを取り、協働して課題を発見・解決するために必要な力を、さまざまな角度から育成することを目指しています。また、「リベラルアーツ」と言われる幅広い教養を身に付ける中で、将来の専門的な学問、仕事のための基盤となる力、必要な資質・態度の育成を目標としています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体性をもってさまざまなことに取り組み、自律的・能動的に高校生活を送る生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学習に対して強い意欲をもち続ける生徒
- 3 社会的問題や哲学的課題などを、広い視野をもって捉え、総合的な判断ができる生徒
- 4 論理性の高い自己の意見をもちつつ、多様な人々と協調し、問題発見・解決に向う生徒
- 5 部活動や生徒会活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	なし	なし	なし
共通選抜	192人 (募集定員の80%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	48人 (募集定員の20%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 750点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.5倍にする 合計 945点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台第三高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	理数科	募集定員 (予定)	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、「心身の健康」「真・善・美(広く調和のとれた教養)の追求」「愛と知の稔り(感謝と自己尊重の精神および知的態度)」を建学の精神に、明朗であること、探究的態度を身に付けること、自主自律の精神を培うこと、創造意欲を強くもつことを教育目標としています。

その実現のために、本校生としての自覚と誇りを有し、心身ともに逞しく粘り強く、自己管理のもと規律ある生活を送り、自学自習の習慣を確立することによって、主体性・多様性、広範な知識、科学的・論理的な思考力・判断力、豊かな表現力を身に付けた生徒の育成を目指します。

理数科では特に、科学的な課題を発見・解決し、共有・発信するために必要な力を、課題発見に重点を置きながら、さまざまな角度から育成することを目指しています。また、世界やさまざまな地域が抱える容易に解の得られない諸課題の解決に主体的に取り組み、海外を含めた多様な人々と協働して、共に新しい価値を創造していくために必要な資質・態度の育成を目標としています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体性をもってさまざまなことに取り組み、自律的・能動的に高校生活を送る生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学習に対して強い意欲をもち続ける生徒
- 3 数学、理科の分野について、高い関心と適性をもち、強い探究意欲を有する生徒
- 4 課題解決のために、粘り強く対象に取り組む生徒
- 5 部活動や生徒会活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜		64人(募集定員の80%)	
学力検査:調査書		7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		16人(募集定員の20%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 850点 ・ 国語, 社会, 英語……………得点を1.5倍にする ・ 数学, 理科……………得点を2.0倍にする 合計 1045点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし